

診療日時 第1・3 金曜日 / 第2・4 火曜日 13:00~16:00

# 臓器移植外来

## (腎臓移植)

担当医師: 佐々木ひと美 医師(第1.3金曜日)  
藤田保健衛生大学医学部 腎泌尿器外科 講師  
担当医師: 剣持 敬 医師(第2.4火曜日)  
藤田保健衛生大学医学部 臓器移植科 教授

藤田保健衛生大学病院 移植医療支援室  
電話番号: 0562-93-2013  
E-mail : ishoku14@fujita-hu.ac.jp

腎臓移植は、腎臓の提供方法によって2種類に分かれます。

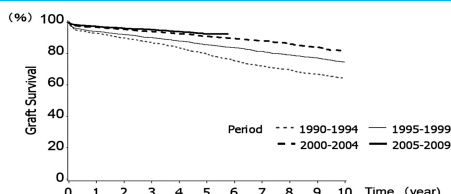
### 生体腎臓移植

親、兄弟、夫婦などの身内の方から1つの腎臓をもらって移植する方法。提供する側も十分に検査し、健康状態を確認してから手術を行います。移植された腎臓もすぐに動き出すため、翌日から透析の必要がなくなる場合がほとんどです。血液型が違っていても特殊な処置をすることで移植することが可能です。

#### 生体腎臓移植を受けるまで

藤田保健衛生大学病院における生体腎臓移植の流れ

- 1 生体腎臓移植に関する相談や面接の予約**  
(名古屋共立クリニック)  
▼ まず、名古屋共立クリニック診療予約センターに電話連絡してください。来院日時を決めます。
- 2 外来で説明をします。**(名古屋共立クリニック)  
(主治医の紹介状を持って来院してください)  
▼ 当日はドナー候補者の方と一緒に来院していただいても結構です。
- 3 外来もしくは移植医療支援室で説明後、検査をします。**  
(藤田保健衛生大学病院)  
▼ 当日はドナー候補者の方と一緒に来院してください。カルテを作成しますので候補者の方も保険証をお持ちください。また、本人確認(運転免許証、パスポート等)とドナー・レシピエントの関係がわかる書類(戸籍謄本の写し)をご持参ください。その後、移植医とコーディネーターから細かな説明があります。  
①血液検査、②尿検査、③HLA検査(採血)、も行います。
- 4 再診察時に、検査結果を説明します。**  
(藤田保健衛生大学病院)
- 5 ドナー(腎臓を提供する方)検査(精密検査・腎機能検査等)レシピエント(移植を受ける方)検査**  
(藤田保健衛生大学病院)  
▼ 外来で行います。ドナーとなる方が手術を受けられる体であるか、腎臓を提供しても大丈夫であるかを細かな検査をします。移植を受けられるかどうかの検査をし、万全の体制で臨みます。
- 6 生体腎臓移植**(藤田保健衛生大学病院)  
入院期間:レシピエントは3~4週間、ドナーは7~10日間



生体腎臓移植の生着率(年代別)

### 献腎移植

脳死や心停止など亡くなられた方の善意によりご提供いただいた腎臓の1つを移植する方法。ドナーの血液型や組織適合性を考慮してレシピエントが選択されます。移植された腎臓が動き出すまで、数日から2週間程度の一時的な透析が必要となることがあります。尚、社団法人日本臓器移植ネットワークに登録が必要です。

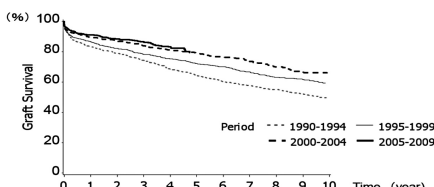
#### 献腎移植を受けるまで

藤田保健衛生大学病院における献腎移植の流れ

- 1 献腎移植に関する相談や面接の予約**  
(名古屋共立クリニック)  
▼ まず、名古屋共立クリニック診療予約センターに電話連絡してください。診療予約センター来院日時を決めます。
- 2 外来で説明をします。**(名古屋共立クリニック)  
(主治医の紹介状を持って来院してください)
- 3 外来もしくは移植医療支援室で説明し、登録を行います。**  
(藤田保健衛生大学病院)  
▼ カルテを作成しますので保険証をお持ちください。当日は移植医とコーディネーターからの説明と登録を行います。
- 4 日本臓器移植ネットワークへ新規登録料のお振込み**
- 5 HLA検査**
- 6 登録**  
日本臓器移植ネットワークにて、上記の2点が確認されると登録になります。患者さんのもとに、登録証が届きますので保管をお願いします。

#### ドナーの発生

1. 選択基準に従い、患者さんが候補者に選ばれる
2. 患者さんへ移植を受ける意思の確認と健康状態についてお尋ねします。
3. 入院して待機します
4. 献腎移植 入院期間:約4週間~8週間



献腎移植の生着率(年代別)